

# 鑑賞学習を通じた学び

# を考える会



## 国立国際美術館

対象	<p>小・中・高・特別支援学校の教職員 または 鑑賞学習に取り組まれている方、 取り組まれたご経験のある方</p> <p>※第2回以降のいずれかの回への参加希望者は、できるだけ 第1回に開催する講演会にお申し込みの上ご参加ください。 第1回に限り、講演会のみが参加が可能です。</p>
参加費	無料
場所	国立国際美術館 講堂・展示室
申込方法	申込用紙(裏面)をFAX送付 [先着順]
ご注意	記録用に撮影した写真は当館の広報活動の一環として 使用させていただくことがあります。 ご了承の上、お申し込みください。

「鑑賞学習を通じた学びを考える会」は、参加者が中心となって、対象者、学習目標、実践場所等によって大きく異なる鑑賞の取り組み方について話し合う会です。それぞれが受け持っている子どもたちには、どのような鑑賞学習がより望ましいのか、鑑賞学習を通してどのような学びをもたらしたいのか、美術館で先生ご自身が鑑賞体験を積みながら、実践経験や悩みを共有したり、情報交換したりしながら、参加者全員で考えて行きましょう。

- 日程
- 第1回 2018年 6月 17日 (日)
  - 第2回 2018年 7月 26日 (木)
  - 第3回 2018年 11月 9日 (金)
  - 第4回 2018年 11月 16日 (金)
  - 第5回 2018年 11月 30日 (金)
  - 第6回 2018年 12月 7日 (金)
  - 第7回 2019年 2月 17日 (日)
- ※各回の内容は裏面をご覧ください。

6月17日開催講演会・講師プロフィール

三澤一実 みさわ・かずみ

武蔵野美術大学教授。東京藝術大学大学院修了。埼玉県公立中学校教諭、埼玉県立近代美術館主査、文教大学教育学部准教授を経て、現職。研究テーマは美術教育。鑑賞教育。学校、社会との連携活動。「旅するムサビ」を主宰し、学生と全国各地の学校で鑑賞ワークショップや黒板ジャックを展開。延べ300校で実施、約30,000人と関わり、2017年に「旅するムサビ」がグッドデザイン賞受賞。平成20年度版小学校学習指導要領図画工作編協力者、中学校特定の課題「美術」調査委員、NHK「キミなら何つくる?」番組委員など。主な著書に『美術教育の題材開発』(武蔵野美術大学出版局、2014年)。

7月26日開催講演会・講師プロフィール

渡邊美香 わたなべ・みか

大阪教育大学准教授。東京藝術大学大学院修了。博士(美術)。専門は美術教育・絵画(写真・メディア、抽象表現)。天津大学(中国)では客員教授として、屏東大学(台湾)では国際学会にて「映像メディア表現の指導方法について」講演を行う。「国立美術館の教育普及事業等に関する委員会」委員を務め、大阪府下小中学校研修会での鑑賞授業指導助言等多数。主な著書に「新時代の学びを創る7 図画工作・美術科理論と実践」(あいら出版、2016年)。

# 鑑賞学習を通した学びを考える会

## 参加申込用紙／参加証

1回の参加希望につきお1人さま1枚ずつ当館宛にFAXしてください。

参加希望回	<input type="checkbox"/> <午前> 講演会	へ参加を希望します	第 2 回 第 7 回	第 回	へ参加を希望します
	<input type="checkbox"/> <午後> グループワーク				
*午前からの参加は可/午後からの参加は不可					
ふりがな お名前			ふりがな ご所属		
ご担当 教科	<input type="checkbox"/> 図工・美術科	年生	<input type="checkbox"/> その他 担当教科	科 /	年生
	<input type="checkbox"/> 全科	年生	<input type="checkbox"/> その他 :		
ご住所	<input type="checkbox"/> 職場				
	<input type="checkbox"/> 自宅				
TEL	<input type="checkbox"/> 職場				
	<input type="checkbox"/> 自宅				
FAX	この番号にご返信します				
参加回数	「鑑賞学習を通した学びを考える会」へは <input type="checkbox"/> はじめて <input type="checkbox"/> 2回目 <input type="checkbox"/> 3回目 <input type="checkbox"/> それ以上 : 回目				
メールアドレス	当館開催の学校・教職員・児童生徒向けプログラムのお知らせをお送りします(不定期発行)。配信を希望される方はメールアドレスをご記入ください。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>● FAXしていただいた申込用紙に受付印を押してご返信します。</li> <li>● 当日は参加証として当館から届いたFAXを必ずご持参ください。受付印がないものは無効です。</li> <li>● FAX送信後、1週間経過後も当館から返信がない場合には、お手数ですがご連絡ください。</li> <li>● <u>キャンセルされる場合にはお電話(06-6447-4680)で必ずご連絡ください。ご協力をお願いします。</u></li> <li>● 当日は開始時刻に間に合うように受付(場所:地下1階講堂前)を完了してください。</li> <li>● 終日開催の回には、昼食をご持参ください。外出もしていただけます。</li> </ul>					受付印

申込用紙 送信先 (国立国際美術館 総務課総務係)

▶ FAX: 06-6447-4699

### 日程 内容

第2回以降のいずれかの回への参加希望者は、できるだけ第1回に開催する講演会にお申し込みの上ご参加ください。  
第1回に限り、講演会への参加が可能です。

**2018 第1回** 6月17日[日] 10:15~16:45  
 午前 ● 講演会「学校教育での鑑賞活動ー幼保から大学までの新時代の学びとして」(仮題)  
 講師:三澤一美氏 [武蔵野美術大学教授]  
 午後 ● 校種別グループワーク:「視覚芸術百態」展鑑賞、学習プラン検討 ※三澤氏も同席予定  
**対象** 当会の対象者ならどなたでも **定員** 講演会 130名 / グループワーク 50名

**第2回** 7月26日[木] 10:30~16:30  
 午前 ● 講演会「鑑賞活動におけるICTの活用」(仮題)  
 講師:渡邊美香 [大阪教育大学准教授]  
 午後 ● グループワーク:「コレクション展」鑑賞、講演会内の事例をもとに教材案検討  
 ※渡邊氏も同席予定/グループワークは校種別が異校種かは未定  
**対象** 当会の対象者ならどなたでも(ただし、ICT活用の事例対象は小学4年生) **定員** 50名

**第3回** 11月9日[金] **対象** 小学校の教職員 **各回とも** 18:00~20:00 **定員** 10名  
**第4回** 11月16日[金] **対象** 中学校の教職員 **グループワーク:**  
**第5回** 11月30日[金] **対象** 高等学校の教職員 「1980年代 日本の現代美術」展(仮称)  
**第6回** 12月7日[金] **対象** 特別支援学校の教職員 あるいは「コレクション展」鑑賞、意見交換

**2019 第7回** 2月17日[日] 10:30~16:30  
**校種別グループワーク:**  
 「クリスチャン・ホルタンスキー展」(仮称) あるいは「コレクション展」鑑賞、学習プラン検討  
**対象** 当会の対象者ならどなたでも **定員** 50名

開催日時/内容は変更になる可能性があります。  
 お申し込み前に必ず当館ホームページ (<http://www.nmao.go.jp/>) にてご確認ください。



#### 交通アクセス

- 京阪電車中之島線「渡辺橋駅」(2番出口)より南西へ徒歩約5分
- 地下鉄四つ橋線「肥後橋駅」(3番出口)より西へ徒歩約10分
- JR「大阪駅」、阪急電車「梅田駅」より南西へ徒歩約20分
- JR大阪環状線「福島駅」、東西線「新福島駅」(2番出口)、阪神電車「福島駅」(3番出口)より南へ徒歩約10分
- 地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」、京阪電車「淀屋橋駅」(7番出口)より西へ徒歩約15分
- 市バス「大阪駅前」より、53号・75号系統で「田蓼橋」下車、南西へ徒歩約3分

**国立国際美術館**  
 THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA

〒530-0005 大阪市北区中之島 4-2-55  
 お問い合わせ: 06-6447-4680 (代)  
<http://www.nmao.go.jp/>